

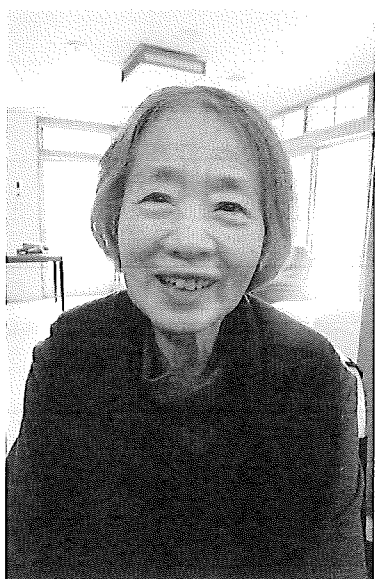
特別養護老人ホーム 第二天神の杜



- 絆 -

第 45 号

2022年12月30日発行



第二天神の杜 家族の会
特別養護老人ホーム 第二天神の杜

施設行事の活動報告

10月16日(日) 走田神社祭礼の子ども神輿が施設を訪問

心待ちにしていた3年ぶりの子ども神輿が第二天神の杜を訪れ、にぎやかな太鼓や子どもたちの元気な姿に皆さん拍手喝采を送っておられました。



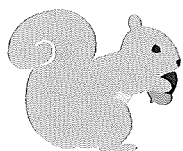
10月18日(火) 秋の味覚を感じよう!

コロナ禍で外に出る機会が少ないなか、屋上でいっばいの日光を浴びながら、季節のフルーツに舌鼓を打っておられました。また、久しぶりの外の雰囲気なかで会話が弾み、楽しいひと時を過ごしておられました。



10月26日 ご当地企画 九州出身の方限定 足湯

新企画!! 第二天神の杜の入居者様のなかで意外と九州出身の方が多く、足浴手浴でほっこりしながら、隣同士で同郷の話に華が咲きました!



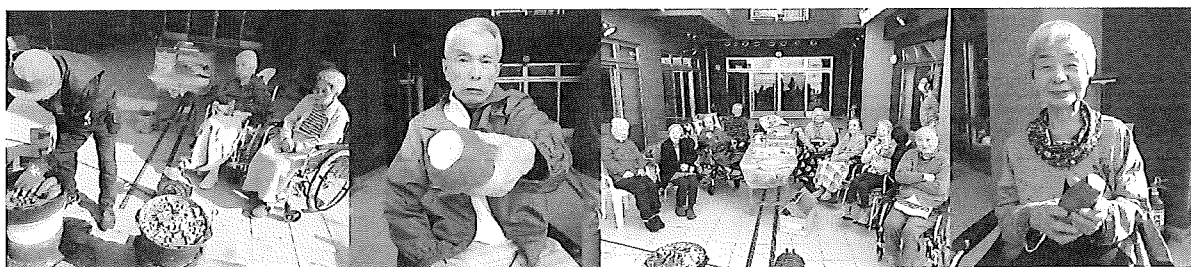
11月3日・4日 芋掘り

屋上の菜園に苗を植え、水やりや除草など手塩にかけたさつまいもが立派に育ちました。できるだけ多くの入居者の方に芋掘りをさせていただこうと、2日間かけて芋掘りをさせていただきました。「こんな大きいのが取れた!」「いつ焼くの?」と嬉しそうに話されていました。



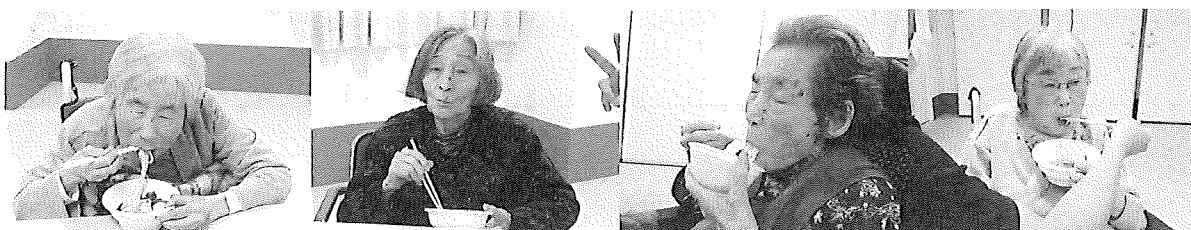
11月10日 焼き芋

収穫したさつまいもをダッチオーブンで石焼にして皆様といただきました。「美味しい!」「もう1本いい?」「甘い!」など皆様は大変喜んでおられました。



11月22日 うどん名人

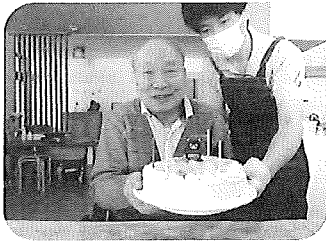
恒例になりました手打ちのうどん作り! うどん名人(職員)が入居者様の前で腕前を披露して皆様に召しあがっていただきました。今年は、温泉たまご・肉・かき揚げなどボリューム満点のトッピングでお腹がいっぱいになりました。



ユ ニ ツ

わかくさ

11月12日 岡本様お誕生日
毎年食べているすき焼きを作って
みんなでお祝いしました。



11月26日 駒野様お誕生日
少し早くお祝いしました。娘様からのチー
ズケーキを食べ笑顔いっぱいでした。



さわらび

10月24日 秋の大運動会
手指をしっかりと動かして、心地
よい汗をかきました。



11月24日 カラオケ
綺麗な声を出して、大
いに盛り上がりました。

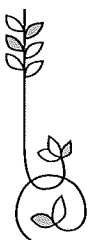


なでしこ

10月24日 田井中様 101歳のお誕生日
海鮮ちらし寿司を作ってお祝いしました。



「どれがええ?」「これ
がええな」など会話が
はずみず。



ト 報 告

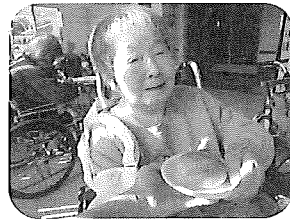
ききょう

11月19日 カラオケ企画
カラオケが得意な入居者様を中心にみんなで楽しみました。

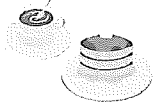


はぎ

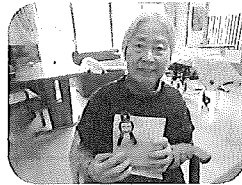
10月26日 喫茶でモーニング
パン屋で購入したパンを選んでもらいゆっくり朝食を楽しみました。



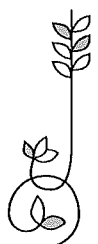
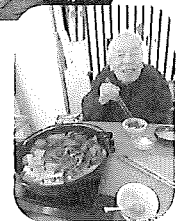
こぐり



11月11日 田中様・土井様お誕生日会
田中様は長寿祝いとして昼食にすき焼きをしました。
誕生日会では栗のケーキを作り美味しく食べました。



10月20日 パンケーキ・どら焼き
パンケーキとどら焼きを作り
皆で美味しくいただきました。



ふれあい広場

このコーナーでは、家族様や入居者様のお話を中心に
取り上げています。家族様から寄せていただいたお話
をご紹介します。

妻 満代の紹介

夫 立野 高行



10月5日に第二天神の杜に入居しました、それまでは、天神の杜の方で
サービスとショートステイを利用していました。

満代は昭和29年1月生まれの現在68歳です。

満代が小学校2年生の時、父親を癌で亡くし、母親と兄弟3人の暮らしでした。

私と満代は、別々の会社で働いていましたが、乙訓の勤労者山岳会の例会で福井県と石川
県の県境にある取立山への山岳で出会いました。結婚した当初は竹の台団地に4年住み、その後
二人目の女の子が生まれた年に大山崎に転居しました。

山崎への転居では保育所探しに奔走しました。更に4年後長男が生まれましたが淀に住ん
でいた義母の助けと周りの理解と協力で3人の子育てをしてきました。

今は子供たちも皆、地元を離れ、社会人として働きながら家庭を築いています。

子供たち、特に娘たちには、大人になっても自立できるように“手に職を付けなさい”と言
っていたように思います。

満代の職場は以前、長岡京市に事業所があったオムロンに26年勤務し、その後12年、別の
仕事をする中で、仕事、家庭、地域活動を目まぐるしく働いていました。

二人だけの生活になって17年になりますが、仕事を辞める前の忙しい時には、“今晚の食
事は各自で！”のメールが送られたり……で、帰宅途中の電車の中でメールを見て慌てたこと
を思い出します。(その頃私は滋賀の近江八幡市へ通勤)

ある時等、合唱団(子供)の世話役だった女性5人と韓国旅行に行きたい(子供たちはとっ
くの昔に卒団)と言った時は、既にパスポートも取り準備万端の状況でした、ダメとは言え
ませんでした。

満代の性格は、人付き合いが上手、物怖じしない、仕事が好き、ただ“仕事以外では少しア
バウトな所もありましたが、総じて世話好きな性格でした。(ちょっと褒めすぎですが……)

50代中頃に“最近どうも物忘れをよくする”と言い出し、それから1年程して病院で精密検
査してもらおうと、若年性認知症の疑い有りの診断に本人も驚き、家族もショックを受けました。
それからは、どんな治療方法があるのか どんな薬があるのか その効果は？ 新薬の開発は？
私は調べる程に、沢山の辛く思える記述に出会いました。診断を受け仕事も辞めた後は、実母
(7年前に他界)や孫の世話をしながら、時には旅行にも行き、傍目には“認知症”とは判りに
くい時期もありましたが、徐々に症状が進行し、ここ2、3年の進行具合には私の想定出来ない

位のものがあり、満代に辛い思いをさせることもありました。

昨年頃から、“自分の家に帰る（主に夕方から夜にかけて）”と言って、外へ出て行くことが再々あり、私は15メートル程離れ、電柱に隠れ付いて行き、15分程して声を掛けると気持ちが落ち着いたのが、“父さん探してたんやで！”となり、一緒に帰宅となりますが、歩いている時も、歩道と車道の段差につまずきそうな時がありハラハラでした。

稀に家内が外へ出て行った時、すぐに追いかけれなかった時、なかなか見つからず、大慌てした事も何度かありました。ある時は顔見知りの方が家まで連れ帰り玄関先で私を待ってくれたこともこともあり冷や汗をかきました。今回入居出来ますの連絡を頂いた時、決める迄の数日間、“妻を見捨てるのか？”と凄く動揺し悩みました。子供たち、ケアマネジャーさんと相談して入居を決めました。入居して二カ月が経ち何度か面会に行く中で、穏やかに過ごしてくれている姿をみて、“これで良かったのかな”と思える様になってきました。

ただ認知症！本当に憎いです。

家族の会活動報告

家族の会役員会は、コロナウイルス感染のため下期の年内での開催が出来ませんでした。

年が明け、感染状況が改善したら役員会の開催を予定しています。

下期の活動としては、

- ・家族会の皆様と施設職員によるゴミ拾い（クリーンアップ作戦）は中止となりました。
- ・年末の大掃除とユニット懇談会は中止となりました。
- ・12月24日（土）にクリスマスケーキを贈呈致しました。
- ・年末年始には鏡餅と正月飾り用のお花を入居者の皆様に贈呈致しました。

入居者様、会員の皆様、職員の皆様におかれましては、コロナ禍のなかではありますが、年末年始を穏やかに過ごされることをお祈り申し上げます。

施設の活動報告

10月24日・30日 嘔吐物処理の勉強会

11月7日・8日・13日・14日 ガウンテクニックの勉強会

感染予防委員会では、感染予防の勉強会において感染予防に必要な手順を、実践を交えながら実施し、感染予防の再確認を致しました。



2023年1月13日（金）第三者評価を受診

第三者評価を受診する意義は「自ら提供するサービスの質の評価を行い、常にその改善を図ること」です。第三者評価は、サービスの質の向上に非常に有効な方法であるため、介護サービス事業者は、積極的に第三者評価を受診することが望ましいとされています。



施設から



施設長 千葉 功貴

新型コロナウイルス感染症により、私たちの生活が一変してから、早3年が経とうとしています。世間では、少しずつ新型コロナウイルス感染症予防の対策が緩和されてきているようにも感じますが、高齢者施設に関しての新型コロナウイルスの感染予防対策は、以前と大きく変わったところはなく、職員一同、緊張感の中ケアに当たる日々が今も続いております。

家族様の面会に際しては、大変ご不便をおかけしております。「会いたい気持ち」を抑えて、施設の感染対策にご協力・ご理解いただいていることに感謝申し上げます。

ここ最近、「新薬」の開発や現在の厳しい「2類」からインフルエンザ並みの「5類」への見直しの検討など、今までと比べて少し「光」が見えてきたようにも感じます。新しい年には「いつもの日常」を取り戻せるのではという「期待感」をもって、もうしばらく職員一同感染対策に努めて参ります。

また面会の制限や解除は、京都府の指針や地域の感染状況に応じて見極めて判断してまいります。
※入居者様及び職員へのワクチン接種の5回目は12月5日より開始し12月19日には終わりました。

ご挨拶

管理栄養士 金銅 孝幸



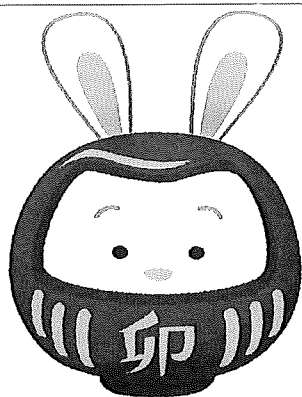
はじめまして、2022年9月から第二天神の杜栄養課にて勤務させていただいております管理栄養士の金銅孝幸と申します。

私は2017年に京都市にある京都栄養医療専門学校を卒業後、給食会社に5年間勤めておりました。前職では、慢性期の病院と急性期の病院にて食事の調理・提供や発注業務などを担当していました。給食会社ではなかなか利用者の方々と直接かかわる機会がなかったため、より人と関わりながら仕事をしたいという思いで転職をいたしました。

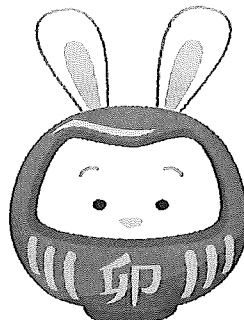
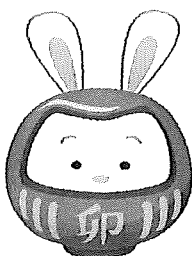
今まで培った経験と知識を第二天神の杜の入居者の皆様に寄り添いながら栄養面からサポートしていきたいと考えております。

入職してから入居者の皆様に声をかけていただき、また先輩職員に色々教えていただき、周りの方々から日々元気をいただきながら仕事をしております。

入居者の皆様が穏やかに過ごしていただけるようにまだまだ至らない点多いと思いますが、日々精進してまいりますので、今後とも何卒宜しくお願い致します。



来年もよろしく願い申し上げます



社会福祉法人 長岡京せいしん会 住所 〒617-0853 京都府長岡京市奥海印寺竹ノ下19番地
特別養護老人ホーム第二天神の杜 Tel (075) 959-1220 (代表) Fax (075) 957-2112

ホームページアドレス <http://www.tenjin-no-mori.or.jp>

[掲載する内容、写真に関しては、あらかじめ家族様より許諾を得て掲載させていただいております。]